

新徳山駅ビルの経緯

[平成17年]

- ・ 「新市建設計画」（合併時）におけるリーディングプロジェクトとして掲載
- ・ 「徳山駅周辺整備構想」策定⇒交流・賑わいを創出する施設として整備を行う。

[平成19年]

- ・ 「公・民連携まちづくり委員会」においてワークショップを開催し構想を議論

[平成20年]

- ・ 「徳山駅周辺デザイン会議」による基本計画、景観デザインを検討（平成22年まで）
⇒新徳山駅ビルに必要な機能として、図書館が議論される。

[平成21年]

- ・ 第1回「徳山駅周辺シンポジウム」開催

[平成22年]

- ・ 第2回「徳山駅周辺シンポジウム」開催

[平成24年]

- ・ 「徳山駅ビル跡地活用方針検討会議」から意見書提出⇒新しい駅ビルを建設すべき
- ・ 「徳山商工会議所」から意見書提出⇒新しい駅ビルを建設することを前提に活用案
- ・ 「徳山駅周辺デザイン会議」での検討（平成25年まで）

[平成25年]

- ・ 「中心市街地活性化基本計画」が内閣府の認定を受ける。
⇒新徳山駅ビルを中心市街地活性化の核施設として位置付け。
- ・ 徳山駅周辺デザイン会議による「基本構想（素案）」に対するパブリックコメント実施
- ・ デザイン会議より、新たな駅ビル基本構想（素案）を市長に答申
- ・ 議会特別委員会から「新たな駅ビル基本構想（素案）に対する意見の整理」が提出される。
- ・ 議会特別委員会へ「意見の整理」へ回答及び基本構想（案）の提示
- ・ 市としての「新たな徳山駅ビル基本構想」策定
⇒主な機能として「民間活力導入図書館」を明記
- ・ 周南市とCCCが連携合意の共同声明発表
- ・ アンケート調査実施

[平成26年]

- ・ （仮称）新徳山駅ビル基本・実施設計業務委託契約締結
- ・ 周南市、設計業者、CCCと共同でイメージパースを記者発表
- ・ 高校生との意見交換会
- ・ 第3回「徳山駅周辺シンポジウム」開催

[平成27年]

- ・ 中心市街地活性化協議会から着実な整備を望む要望書が提出される。
- ・ 「周南市まちづくり総合計画」策定の基礎資料としてアンケート調査実施
- ・ 新徳山駅ビル基本・実施設計完成
- ・ 2回目のイメージ図を発表⇒ホームページ等で情報提供
- ・ 駅ビル解体工事請負契約締結

[平成28年]

- ・ 新徳山駅ビル建築工事請負契約（仮契約）

新徳山駅ビル シンポジウム

～新図書館。それは周南の「知の広場」です。～



日時 平成28年**1月30日** **土** 13:30～15:30

会場 **徳山保健センター1階 健診ホール** (周南市児玉町1-1)

定員:250名 **入場無料**

※手話通訳・要約筆記あり。

※来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。



説明(15分)

『新徳山駅ビル整備計画について』

長い時間をかけて、市民の皆さまや議会の皆さまと対話を重ね、完成した新駅ビル整備計画。中心市街地への賑わい創出のカギとなる新駅ビルに関する市の考えを中心にお話しさせていただきます。

中心市街地整備部長 藤井 義則

パネルディスカッション(80分)

『賑わいと交流・居場所・おもてなしの場』

コーディネーター

古田 健一 徳山工業高等専門学校 教授

パネリスト

中川 明子 徳山工業高等専門学校 准教授

河村啓太郎 株式会社まちあい徳山 代表取締役

松本健一郎 株式会社minna 代表取締役

村越千幸子 山口県建築士会 徳山支部

木村健一郎 周南市長

中馬 好行 周南市教育長